

第9回 北海道大学映像・現代文化論学会大会 プログラム

◎日程：2025年11月15日（土） 13:30～17:30
◎方式：対面
◎会場：北海道大学 学術交流会館 小講堂
◎主催：北海道大学大学院文学研究院 映像・現代文化論研究室

総合司会 川崎 公平

13:30～13:35 開会の辞 応 雄

○研究発表（30分＋質疑応答10分）

13:35～14:15 春山行夫と田村隆一 ——閉域の詩学とその解体
寺本 真太郎（博士後期課程）

14:15～14:55 相米慎二の現場における演技体験
劉 セイブン（博士後期課程）

14:55～15:35 BLゲームにおけるミステリー作品としての可能性
——『PigeonBlood』論
オルホエラ・カスティージョ・マリア・カロリーナ（修士課程）

（15:35～15:55 休憩）

○講演（15:55～17:25） 講師紹介 川崎 公平

食べる時と語る時

——小津安二郎『麦秋』における「語りえないもの」の演出分析

三浦 哲哉（青山学院大学教授）

17:25 閉会の辞 押野 武志

（肩書きの記載のないものは、映像・現代文化論研究室教員）